

# 21世紀減災社会シンポジウムの開催経緯

○R4に21世紀文明シンポジウムを改編して創設。

回次	開催地	テーマ	基調講演	パネルディスカッション	総括、その他
第1回 (R4)	東京都	関東大震災から100年 ～教訓を継承し、迫り 来る大災害にいかす	平田 直（東京大学地震研究所 特任研究員） 「関東大震災100年に、首都直下 地震への対応を考える」	Co御厨 貴（機構副理事長） Pa鍵屋 一（跡見学園女子大学教授） 鋤田 泰子（神戸大学大学院工学研究科准教授） 佐藤 唯行（フェーズフリー協会代表理事） 古城 博隆（朝日新聞社東京社会部記者）	五百旗頭真（機構理事長、 兵庫県立大学理事長） 小林 舞子（朝日新聞社東京科学医療 部次長（医療担当））
第2回 (R5)	岡山市	気候変動時代の豪雨災 害に備える～西日本豪 雨5年の歩みから学ぶ	中北 英一（京都大学 防災研究所長） 「気候変動と災害のメカニズム から減災を考える」	Co御厨 貴（機構副理事長） Pa木村 玲欧（兵庫県立大学環境人間学部教授） 伊東 香織（岡山県倉敷市長） 津田由起子（市民防災グループ「チームサツキ」代表） 古川 和宏（山陽新聞社報道部副部長）	佐々木英輔（朝日新聞社編集委員） 五百旗頭真（機構理事長）
第3回 (R6)	神戸市	阪神・淡路大震災30年 ～「大災害の時代」へ 継承すべきこと	室崎 益輝（神戸大学名誉教授） 「大震災30年～震災を振り返り、 これからの災害に立ち向かう」	Co御厨 貴（機構副理事長） Pa阪本真由美（兵庫県立大学大学院教授） 門脇 幸子（震災・学校支援チーム「EARTH」 メンバー） 頼政 良太（被災地NGO協働センター代表） 長沼 隆之（神戸新聞社論説委員室 副委員長）	○被災地からの報告 上田真由美（朝日新聞社金沢総局記者） 「能登半島地震から1年～現地から の報告」
第4回 (R7)	仙台市	津波から命を守るため に～東日本大震災15 年・次の巨大地震への 教訓	今村 文彦（東北大学副学長） 「東日本大震災に学ぶ ～津波の脅威から身を守る」	Co御厨 貴（機構研究戦略センター長） Pa矢守 克也（京都大学防災研究所副所長） 佐藤 仁（前南三陸町長） 丹野 祐子（津波復興祈念資料館 「閑上の記憶」代表） 越中谷郁子（河北新報社記者）	御厨 貴（機構研究戦略センター長）  ○震災体験の朗読 Team Sendai（仙台市職員有志）